

## 平成19年度 資料館・附属図書館特別展及びシンポジウム

### 【特別展】

# 「教える×学ぶ

- 師範学校といしかわの教員養成史 - 」

2007年10月15日～11月16日

昨年の四高展に引き続き、金沢大学の前身校である、石川師範学校・青年師範学校・高等師範学校をテーマとした展示会を開催しました。期間中900人を超えるたくさんの方々が来場されました。特に金大祭期間中の11月3日には、第1回ホームカミングデイが催されたこともあり、卒業生を含め120人を超える来場者で会場は賑わいました。



特別展会場の様子

### 【シンポジウム】

## 「金沢大学の3学域化と総合大学の教員養成の新機軸

- 地域における教員養成の過去・現在・未来 - 」

平成19年10月29日（月）大学教育開放センターにおいて教員養成をテーマとするシンポジウムを開催しました。

基調講演では東北大学大学院教育学研究科水原克敏教授が近代日本における教員養成の歴史的構造を概観した上で、今日的課題についてまとめ、金沢大学の3学域化に期待を寄せられました。

パネルディスカッションでは、水原氏の基調講演を受け、本学教育学部大久保英哲教授のコーディネートにより、金沢大学での教員養成の歴史を踏まえ、パネリストのそれぞれの立場から意見及び問題提起がありました。フロアも交え、3学域化を機に大学全体として、今後、どのように教員養成に取り組んでいくかについて、活発な討論が交わされました。



宮下孝晴資料館長(司会)



橋本哲哉副学長(挨拶)



鹿島正裕図書館長(挨拶)